



はんだ市議会だより

NO.241
令和8年
5月1日発行



はんだ市議会だより



お知らせ!!

- ★市政を問う
 - ◎代表質問(4会派)
 - ◎一般質問(6名)
- ★議案の審議結果



文教厚生委員会の活動報告
令和8年度予算案の審査
高校生との交流事業
(HANDA若者議会)

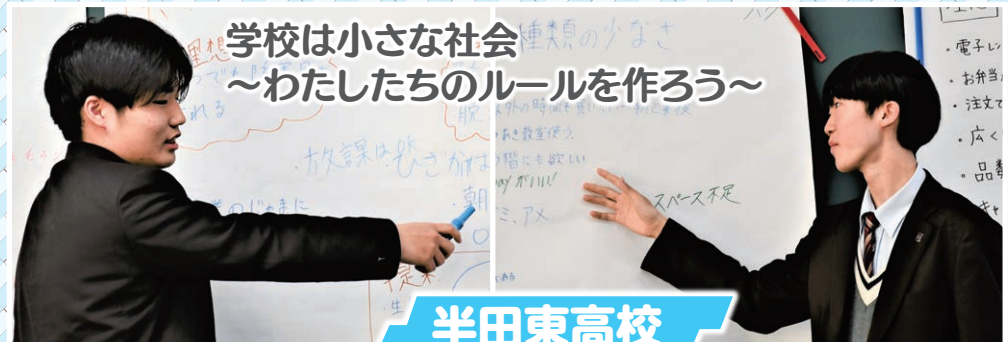


半田農業高校



『農業のチカラを活かす
まちづくり』
働く・遊ぶ・プライベート
の観点から考える

HANDA 若者議会



半田東高校



市政を問う?

代表質問 一般質問



代表質問
(質問議員が執筆しています)

一般質問
(質問議員が執筆しています)

3月定例会では、3月18日に4会派が代表質問を、3月19日、23日には6名の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と市長を始めとする市当局の答弁(要旨)は次のとおりです。

※質問、答弁の詳細は6月1日頃から半田図書館・亀崎図書館等に配置された会議録でご覧いただけます。また、市議会ホームページにも掲載します。

※議員ごとにYouTubeへ直接アクセスできるQRコードを掲載しています。



会議録へ

※一般質問では、質問者の写真に質問の内容を示すマーク(子【子育て】、教【教育】、福【福祉】、
ま【まちづくり】、産【産業】、観【観光】、他【その他】)を新たに付けました。

議案審査の結果

委員会の活動報告

令和8年度 予算案の審査

高校生との交流事業



公明党
山田清一



市長の基本方針

問 今後の市政運営における優先順位をどのような考え方で決定していきますか。

答 優先順位は、本市にとって何が必要かを判断し、決定しています。職員に対しては「選ばれるまち」を重点テーマとし事業検討を指示しました。その方針に基づき各課が事業の実施計画、予算を作成したのち、目的に対する貢献、費用対効果が適切かどうかの観点から事業を精査し決定しました。

問 扶助費を見直すにあたり、セーフティネットの観点から低所得世帯や高齢者世帯の生活への影響に対し、どのような原則で配慮し、見直していきますか。

答 真に支援が必要な市民への扶助費に関しては、制度

の維持や増額、制度変更の影響によっては経過措置を設けるなどの配慮をしています。見直しは、現在の社会状況に適合しているか、費用に見合った効果が得られているかなどを踏まえ、総合的に進めていきます。

問 小学校区コミュニティの構築を従来の地域組織の在り方や行政の関与の仕組みも見直しながら進めていくのか市長の認識を伺います。

答 自治区やPTAなど従来の地域組織を含む多様な主体が連携し、持続可能な地域活動につながる基盤となるよう、地域の実情に応じ、各組織が担う役割や連携の在り方を整理しながら進めていきます。また、地域との協議の場を整えることなどにより問題解決や新たな価値が創造されるよう寄り添っていきます。



チャレンジはんだ
伊藤正興



令和8年度市長施政方針

問 令和8年度予算に名前をつけるなら何予算と名付けますか。

答 健全で持続可能な財政運営を具現化した予算です。

問 亀崎小学校の放課後ひろばの設置計画が検討された段階で地域の皆様と協議しなかったのはなぜですか。

答 これまで地域の皆様とは方針を決めてから協議を行ってきたおり、計画の段階で協議するという発想がありませんでした。

問 既存の児童センターと同等の機能を持つよう放課後ひろばの機能を大幅に拡充する必要があると考えますが見解を伺います。

答 放課後ひろばでは、これから機能を拡充していき、出来ることを増やしていきます。行政の力だけでなく地域の皆様と共に良い施設にしていきたいと思っています。

問 放課後ひろばは、児童センターの代替施設という認識で良いですか。

答 代替となっている部分と役割を他に依頼したところもあります。子どもの居場所という点では十分役割を担っていくと思っています。今後の運営の中で更に良くなっていくよう取組めます。

問 これまで中心市街地の活性化に苦戦していますが、賑わいは復活しますか。

答 賑わいは取り戻せると思っています。これからは新しい知見を取り入れて中心市街地の整備に取組んでいきます。半田らしい中心市街地は必ず作れると信じています。





つなぐ未来
中村和也



令和8年度市長施政方針・行財政運営

問 予算はどのように編成しましたか。

答 「選ばれるまちづくり」を目標に掲げ、「はたらく親を応援するまち」を引き続き重要なテーマに、事業の必要性や効果、市民ニーズ、将来の財政負担を見極めて編成しました。

問 扶助費の見直しはどのように進めていきますか。

答 現在の社会状況に適合しているか、効果が費用に見合っているか、目的達成の手段として最適かを基準に見直していきます。また、必要に応じ経過措置を設けます。

子育てと教育

問 育休退園を含む保育の課題をどう改善しますか。

答 (仮称)成岩こども園の開園などにより待機児童の解消を目指し、その状況を見極めながら、育休退園への対応も検討します。

問 中高生の居場所づくりをどう進めますか。

答 当事者である子どもたちの声が重要であると考えています。毎年の「こども未来ミーティング」では中高生世代の声を聴いており、子どもや若者の意見は可能な限り取り入れていきます。

健康寿命延伸と市民の幸せ

問 健康寿命の延伸にどのように取り組んでいきますか。

答 「第3次健康はんだ21計画」に基づき、市民の健康づくりを進めます。卒煙支援ブースの設置などは、先進事例を参考に、本市としての最適な方法を探っていきます。



創造みらい半田
芳金秀展



幸せと挑戦のまちへ 半田市2030を問う

問 はたらく親を応援するまちの取組みと人口戦略の間にズレが生じていると考えますが、その原因と今後の対応はどのように考えますか。

答 令和6年度は出生数や転入者数が基準値を下回っており、市民が本市で子育てするメリットを十分に感じられていないことが要因と考えています。今後は、子どもの居場所づくりや好活支援などの施策をさらに強化するとともに、ターゲットを意識した効果的な情報発信により目標達成を目指していきます。

問 放課後の居場所については、単なる預かりではなく、子どもの成長を支える場として質の向上を図るべきと考えますがいかがですか。

答 小学校内に放課後の居場所を整備することとしており、将来的には全校に展開していきます。また、地域住民や団体と連携し、多世代交流の場として、子どもの社会性や非認知能力を育むとともに、多様な体験機会を提供する場として充実させていきます。



問 道の駅については、単体整備ではなく周辺施設と連携したエリア戦略として進め、交流人口の拡大につなげるべきと考えますがいかがですか。

答 周辺施設と連携したハブ機能としての可能性を認識しています。民間活力導入調査において、採算性や財政負担、地域への波及効果を含め、総合的に検討していきます。

子



麻生七海
(公明党)



民法の改正に伴う、法定養育費および共同親権導入への対応

問 離婚前後の家庭に対する養育費に関する相談・支援体制はどのようにですか。

答 自立支援員を配置し、養育費や親子交流、子どもの心のケア等の助言を行っています。

問 養育費に関する公正証書作成費用への補助について見解を伺います。

答 養育費の未払いを解消する効果は限定的と捉えているため補助を行う考えはありませんが、養育費等の取り決めの必要性などについては積極的に情報発信していきます。

問 新たに導入される月額2万円の法定養育費は、低額なため、市独自の補助を行いますか。

答 法定養育費の金額は国の検討会で決定されたものであり、養育費やそれを得るために必要な経費は、当事者である親が決め負担すべきものと考えられるため、本市が養育費の不足に対して補助を行う考えはありません。

問 共同親権制度導入の学校現場での対応を伺います。

答 学校や教育委員会は親権や監護権に関する情報を知り得る立場になく、これまでの実務上の取扱いで対応するものとされています。学校は同居する親に親権や監護権があるものとして対応してきており、今後同じ対応となります。ただし、父母双方が共同親権者となり、従来と異なる対応を求める場合には、個々の家庭の状況を踏まえ、適切に対応していきます。



代表質問

(質問議員が執筆しています)

一般質問

(質問議員が執筆しています)

議案審査の結果

委員会の活動報告

令和8年度 予算案の審査

高校生との交流事業

代表質問

(質問議員が執筆しています)

一般質問

(質問議員が執筆しています)

議案審査の結果

委員会の活動報告

令和8年度 予算案の審査

高校生との交流事業

子教



坂井美穂
(公明党)



子どもの人権と尊厳を守る「包括的セクシュアリティ教育」

問「包括的セクシュアリティ教育」をどのように認識していますか。

答 包括的セクシュアリティ教育は、単なる生殖や性的行為に関する知識教育ではなく、子どもの身体や心への理解、他者への尊重、人権意識などの健全な人間関係を築いて幸せに生きるための幅広い教育で、年齢に合わせた段階的に学んでいくものと認識しています。

問 大府市では、「包括的セクシュアリティ教育」を就学前の子どもと保育士等に展開し、その後、対象を1年生、3年生、5年生にも拡大しています。半田市も就学前の子どもと保

育士等を対象に「包括的セクシュアリティ教育」の導入を開始し、段階的に小学校にも拡大すべきと考えます。見解を伺います。

答 保育園、幼稚園においては、令和8年1月にあいち小児保健医療総合センターの小児科専攻医である森重智先生をお招きし、保育園及び幼稚園の園長を対象に包括的セクシュアリティ教育に関する現状や課題、具体的な指導内容についての研修を行いました。8年度は幼稚園とすべての公立保育園の5歳児を対象に、文部科学省の「いのちの安全教育」を、小・中学校では、包括的セクシュアリティ教育の考え方も参考にしながら「いのちの安全教育」を実施します。また、保育士、保育園の看護師については専門講師による研修を実施します。



子教



有留麻由
(無所属)



半田市こどもの権利条例の制定を

問 条例で、こどもたちの意見を取り入れる仕組みを作るべきではありませんか。

答 「こども計画」を策定するためのアンケート調査で、意見等を把握するほか、ワークショップ等でも意見を取り入れるようにしています。

問 こどもの権利や人権が守られる中立性のある相談窓口が必要ではないですか。

答 市役所の各部署では相談を受けると関係機関と連携をとり問題解決に導くことができるようにしています。

問 こどもたち自身がこどもの権利について学ぶ必要があるのではないですか。

答 日頃から、こどもの権利については学校の教科の中で学習しています。

問 こどもの厳しい現状からこどもの権利条例を制定すべきではないですか。

答 「こども計画」を作った後、他市町の状況を見て、必要と判断したときに考えていきます。

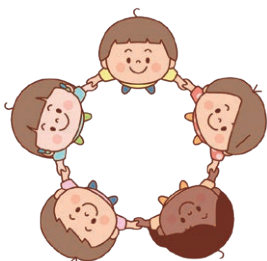
人権をベースにした性教育の実施を

問 妊娠の経過は教えない等、「はじめて規定」を超えた性教育が必要ではないですか。

答 保健師の出前講座では、既に具体的・実践的な性教育を行っています。

問 現在、改定中の「性の指導の手引き」に人権をベースにした性教育の内容を反映できませんか。

答 自他の心と体を大切にする事に重点を置いた性教育を進めていきます。



教



神原瑞輝
(創造みらい半田)



小中学校における熱中症対策を考える

問 各小中学校は飲料水としての基準を満たす水を供給できる給水栓の場所を把握していますか。

答 学校は基準を満たしている給水栓の場所と、満たしていない場所の両方を把握しています。

問 夏季において、水筒を忘れたり、中身が空になったりした児童生徒の飲料水を学校で確実に供給する仕組みはできていますか。

答 すべての学校で整っているわけではありません。

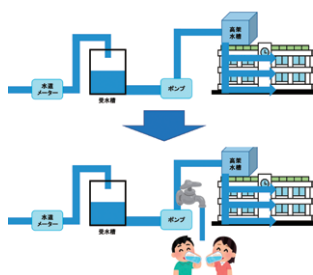
問 受水槽に一時的に貯めておく水の量を少なく設定して新鮮な水を効率的に供給できるようにしたり、高架水槽に上げる前の水を取り出すことができる専用の水栓を新たに

設置したりし、飲料水としての基準を満たした水を児童生徒が確実に飲めるようにする考えはありますか。

答 ご提案のあった方法は、安心安全な水を児童生徒に供給する方法として有効であるため、水質検査で残留塩素濃度が基準を下回る給水栓がある学校においては早速に対応できるよう努めます。

問 学校内に児童生徒が体温を下げるため給水できるウォータークーラーを設置しませんか。

答 令和7年度には、二校に設置しました。令和8年度以降も児童生徒の反応を見ながら設置していきます。



ま



鈴木幸彦
(創造みらい半田)



ナゴヤ球場が移転
誘致のチャンスだ

問 誘致できれば、新たなまちづくりの契機となり、市の発展が大きく期待できるかもしれないチャンスです。半田市も積極的に公募に参加すべきではないですか。

答 誘致への興味は持っていますが、球団からの正式な条件提示はなく、公募もこれからです。確保する用地も決まっていないことから、まだ明言はできません。公募が始まり、条件が合えば積極的な誘致に乗り出したと思います。

衣浦大橋架け替えと
衣浦西部線早期実現

問 国庫補助事業となった橋の架け替え。早期完成を国や愛知県に対し強く要望していきますか。

答 橋の幅員の狭さも渋滞の原因になっています。一日も早く完成するよう、引き続き要望していきます。

問 トラス橋である衣浦大橋は産業遺産として価値があるものです。ただ撤去するのではなく、歴史教材として、その一部を海浜緑地公園内でモニメントにして保存しませんか。

答 愛知県に保存する考えはありませんが、本市は歴史的価値を認識しています。残せる規模はわかりませんが、移設や管理の方法、維持費、安全性を地域と一緒に研究していきます。

問 衣浦大橋周辺の朝夕の激しい渋滞解消には、計画が60年間止まっている衣浦西部線の早期完成が必須と考えますがいかがですか。

答 愛知県に対し、引き続き強く要望していきます。



衣浦大橋

ま



山本裕介
(創造みらい半田)



持続可能な成長に向けた投資判断と実装力の再設計

問 半田市は個性を活かし、どの分野に資源を集中させますか。

答 歴史文化やチャレンジ精神溢れる市民の多さなどが本市の個性です。これらを活かし、はたらく親の応援や中心市街地活性化、学校コミュニティ構築を重点事業として取組んでいきます。

問 「稼ぐ地域」となる仕組みが見えませんか。公共投資で民間投資を呼び込む仕組みをどのように考えていますか。

答 公共空間への先行投資では行政と事業者が将来のビジョンを共有し、エリア全体の価値を高めることで稼ぐ地域につなげていきます。

問 知多半田駅東ロータリーの整備で大屋根を止めた経緯について、市民と丁寧な合意形成を図りましたか。

答 市民との対話の中で、巨大な屋根より、多様な活動に柔軟に対応できる空間を望む声が多かったため、将来の拡張性や機能性を重視し、計画を見直しました。

問 ロタリーの整備からにぎわいの波及効果をどのように生み出していきますか。

答 インフラ整備への集中的な投資と歩道の規制緩和によりにぎわい創出に取組んでいきます。

問 市民と共に事業を形にする姿勢に転換する考えはありますか。

答 居場所をよくしたい市民の思いが原動力です。相談窓口等を活用し、「やりたい」を全力で応援します。



知多半田駅東ロータリーのイメージ図

審 議 結 果 令和8年第1回臨時会(令和8年1月19日)

■全会一致で可決した案件

議 案 番号等	議 案 名	【 】内は議案の補足説明です。
1	令和7年度半田市一般会計補正予算第6号 総 務：【物価高騰対策等を行うため、地方創生臨時交付金等を受け入れるもの】 文教厚生：【地方創生臨時交付金等を財源に65歳以上の市民に対して物価高騰対策給付金の給付を行うもの】 建設産業：【地方創生臨時交付金等を財源に水道料金の基本料金減免の準備及びプレミアムデジタル商品券の事業を行うもの】	
2	令和7年度半田市水道事業会計補正予算第3号 【水道料金の基本料金を減免するためのシステム改修を行うもの】	

代表質問

(質問議員が執筆しています)

一般質問

(質問議員が執筆しています)

議案審査の結果

委員会の活動報告

令和8年度
予算案の審査

高校生との交流事業

審 議 結 果 令和8年第2回定例会(令和8年2月18日から3月31日)

■全会一致で可決した案件

議 案 番号等	議 案 名	【 】内は議案の補足説明です。
3	令和7年度半田市一般会計補正予算第8号 総 務 ：【避難所の環境を改善するため国の地域未来交付金で資機材を購入するものなど】 文教厚生 ：【民間保育所等に愛知県の支援金を活用して給食費軽減対策補助金を交付するものなど】 建設産業 ：【高根橋の橋梁修繕工事の一部や亀崎地区無電柱化等整備工事を前倒して実施するものなど】	
4	令和7年度半田市乙川中部土地区画整理事業特別会計補正予算第2号 【国庫補助金の内示額に基づき財源を補正するもの】	
5	令和7年度半田市JR半田駅前土地区画整理事業特別会計補正予算第2号 【国庫補助金の内示額に基づき予算を減額するものなど】	
6	令和7年度半田市モーターボート競走事業特別会計補正予算第1号 【ボートレース常滑からの収益をこどもの未来応援基金に積立てるため一般会計に繰出しするものなど】	
7	令和7年度半田市国民健康保険事業特別会計補正予算第2号 【前年度繰越金の確定により補正するもの】	
8	令和7年度半田市介護保険事業特別会計補正予算第3号 【前年度繰越金の確定により補正するもの】	
9	令和7年度半田市水道事業会計補正予算第4号 【水道事業及び集合住宅所有者が所有し設置するスマートメーターの個数を追加するものなど】	
11	令和8年度半田市乙川中部土地区画整理事業特別会計予算	
12	令和8年度半田市JR半田駅前土地区画整理事業特別会計予算	
13	令和8年度地方独立行政法人知多半島総合医療機構病院事業債管理特別会計予算	
14	令和8年度半田市駐車場事業特別会計予算 【雁宿駐車場・知多半田駅前再開発ビル駐車場に関する予算】	
15	令和8年度半田市モーターボート競走事業特別会計予算 【ボートレース常滑で開催している競走事業に関する予算】	
17	令和8年度半田市介護保険事業特別会計予算	
21	半田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について 【令和8年4月1日付けの機構改革において幼稚園に関する事務が教育委員会から市長部局へ移管されるため改正するもの】	
22	半田市職員定数条例の一部改正について 【令和8年4月1日付けの機構改革に伴い、市長部局及び教育委員会事務局の職員定数を改正するもの】	
23	半田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について 【児童発達支援センターつくし学園の嘱託医とつくし学園の嘱託歯科医の報酬を改正するもの】	
24	半田市職員の給与に関する条例の一部改正について 【国の基準に準拠するよう通勤手当の額を改正するもの】	
25	半田市職員旅費支給条例の全部改正について 【国の基準に準拠するよう旅費の種類・体系を再整理するため改正するもの】	
29	半田市介護保険条例の一部改正について 【介護保険法施行令の改正により保険料の算定方法を改正するもの】	

代表質問
(質問議員が執筆しています)

一般質問
(質問議員が執筆しています)

議案審査の結果

委員会の活動報告

令和8年度
予算案の審査

高校生との交流事業

■全会一致で可決した案件

議案番号等	議案名	【 】内は議案の補足説明です。
30	半田市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	【一般職の職員の給与に関する法律の改定により条例が定める補償の基礎額を改正するもの】
31	半田市雁宿駐車場条例の一部改正について	【雁宿駐車場の設置目的を現在の利用状況に合うよう改正するもの】
32	半田市営住宅条例の一部改正について	【取壊し工事が完了する「長根西住宅」を削除するため改正するもの】
35	長根西住宅解体工事(週休2日)請負変更契約の締結について	
36	財産の処分について	【小中学校教育用タブレットの更新により使用済となった端末を売却するもの】
37	市道路線の廃止について	【4路線を廃止】
38	市道路線の認定について	【9路線を認定】
39	半田市公平委員会の委員の選任について	【令和8年5月17日をもって任期満了となるため、藤田純代氏を引き続き任命するもの】

■賛否の分かれた案件等

議 案 番 号 等	議 案 名 【 】内は議案の補足説明です。	創造みらい半田										公明党		つなぐ未来		チレンジハナ		無所属		議決結果		
		石川英之	山本裕介	芳金秀展	鈴木英華	田中嵩久	澤田幸勝	鈴木瑞輝	竹内功治	沢田清	岩田玲子	渡邊昭司	山田清一	坂井美穂	麻生七海	中村和也	小出義一	伊藤正興	國弘秀之		有留麻田	新美保博
10	令和8年度半田市一般会計予算 ※令和8年度予算案の審査をご覧ください。	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
16	令和8年度半田市国民健康保険事業特別会計予算	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
18	令和8年度半田市後期高齢者医療事業特別会計予算	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
19	令和8年度半田市水道事業会計予算	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
20	令和8年度半田市下水道事業会計予算	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
26	半田市使用料条例及び半田市手数料条例の一部改正について 【統一的な方法で算定した料金を基準に条例が定める使用料及び手数料を改正するもの】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
27	半田市児童館条例の一部改正について 【亀崎児童センターを廃止するため改正するもの】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	可決
28	半田市国民健康保険税条例の一部改正について 【新たに課税される「子ども・子育て支援納付金」の追加と、安定的な財政運営のため保険税率を改正するもの】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
33	半田市水道事業給水条例の一部改正について 【上水道の基本使用料及び水量料金を改正するもの】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
34	半田市下水道条例の一部改正について 【下水道の基本使用料を改正するもの】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
請願1	亀崎児童センターの存続および子どもの居場所確保を求める 請願 ※趣旨採択と決定することについて	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	趣旨採択

※1:議長は採決に加わらない。 2:○は賛成の議員、●は反対の議員

■その他の案件

議案番号等	議案名	【 】内は議案の補足説明です。
報告1	専決処分の報告について (貸室利用中の事故の和解及び損害賠償の額の決定)	【市民交流センターの貸室での事故】
報告2	専決処分の報告について (半田市市有土地の倒木に起因する事故の和解及び損害賠償の額の決定)	【板山町1丁目地内市有地での事故】
報告3	専決処分の報告について (除草作業中の傷害事故の和解及び損害賠償の額の決定)	
報告4	専決処分の報告について (公用車両が関係する事故の和解及び損害賠償の額の決定)	
報告5	専決処分の報告について (工事請負契約の変更)	
報告6	地方独立行政法人知多半島総合医療機構の経営状況について	
承認1	専決処分の承認について(令和7年度半田市一般会計補正予算第7号) 【衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を2月8日に執行するための予算】	

反対討論

議案第10、16、18、19、20、26、27、28、31、33、34号に反対

有留麻由議員

議案第10号令和8年度半田市一般会計予算を含む10議案には反対です。一般会計予算では道の駅や石塚地区工業団地の企業立地の大型開発が進められますが、一方、国保税や水道料金、施設使用料等は値上げとなり市民の暮らしを冷やします。加えて、亀崎児童センターの廃止などの条例改正は市民の声に寄り添っておらず反対です。

請願1に係る討論 趣旨採択について

有留麻由議員、中村和也議員、伊藤正興議員からは、この請願を趣旨採択にすべきでないとの討論が、一方、山田清一議員、榎原瑞輝議員、竹内功治議員、鈴木幸彦議員からは、趣旨採択とすべきとの討論がありました。各議員の討論の内容については、後日、公開される会議録をご覧ください。



会議録へ

文教厚生委員会 活動報告 (要旨)

調査テーマ

「読み書きの困難を抱える子どもたちへの支援について」

近年、ディスレクシアなどの学習障がいへの関心が高まり、保護者や教職員の間で不安が広がっています。

一方で、これらの困難は外見や学習態度から判断しにくく、努力不足と誤解されやすいため、適切な支援につながりにくいという課題があります。しかし、適切な支援により学びの可能性は十分に伸ばすことができます。半田市においても一定数の児童生徒の存在が想定されており、早期発見は極めて重要です。更に、支援の遅れは学習意欲の低下や不登校などの二次的課題につながる懸念があります。

こうした課題を踏まえ、先進団体や自治体の取組みを調査し、本委員会では、以下の提言を行いました。

一、読み書きに困難を抱える児童を早期に見出すため、年長児や小学校低学年の段階からスクリーニングを実施すること。
一、学校ごとの対応差が生じないように、合理的配慮の基準や活用例を整理した統一的なガイドラインを作成すること。
一、発達性ディスレクシアをはじめと

する学習困難への理解を深めるため、教員研修を継続的に実施し、専門的指導方法を学ぶ機会を保障すること。
一、読み上げ機能や音声入力などのICTを、特別な支援ではなく学びの基礎ツールとして位置づけ、学習上の負担を軽減し意欲向上につなげる環境を整備すること。

一、地域社会における理解不足を解消するため、発達性ディスレクシアに関する啓発を継続的にを行い、本人や家族が孤立しない環境づくりを推進すること。

一、教育機関・医療機関・家庭が情報共有しやすい仕組みを整備し、併存する特性も含めた総合的な支援につなげること。

一、医療的助言を受けられる体制をさらに充実させ、保護者が必要な支援に早期にアクセスできる環境を整えること。

これらの取組みにより、すべての子どもが安心して学べる環境整備が一層推進されるよう強く要望しました。



令和8年度予算案の審査

3月の定例会では、新年度の予算について予算委員会で審査を行いました。予算委員会に設置された総務・文教厚生・建設産業の3つの分科会でどのような質疑が交わされたか、その一部をお知らせします。

職員研修事業

問 今後、どのような職員を育てたいと考えていますか。

答 現在は、人事異動やOJTを通じて幅広い経験を積むことで職員全体の資質が向上することを目指しています。今後は、専門知識を持つ職員の育成にも取り組んでいきます。

交通安全推進事業

問 事故を起こした市民について年代別の分析を行い、年代に応じた交通事故対策を実施していますか。

答 年代別の分析は行っていないませんが、保育園、幼稚園、小学校では、交通指導員による交通指導を行っています。



総務分科会

DX推進事業

問 ローコードツール（簡単なアプリ作成ツール）を活用して、どのように業務の改善を図ろうと考えていますか。

答 このツールを活用することで、これまで事業者に発注していたアプリケーションを職員自らが作成できるようにになります。すぐに試せる利点があり、それを活かし、各課の業務の効率化や改善を図っていきます。



イノベーション推進事業

問 この事業では、どのようなことに取り組む予定ですか。

答 市や市内事業者の業務の効率化や生産性の向上に取り組んでいきます。また、スタートアップ企業からの良い提案があれば、積極的に取入れていきたいと考えています。

はんだまちづくりひろば運営事業

問 まちづくりひろば公式LINEアカウントは、どのように運用しますか。

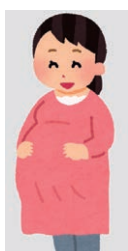
答 はんだまちづくりひろばの登録団体の活動状況や登録団体に発信していくこととしており、団体間の交流を生み、新たな活動へ発展させることを目的としています。

文教厚生分科会

不妊治療費助成事業

問 予算額の考え方と、これまでの成果はどのようなですか。

答 希望者全員が利用できるよう予算を組んでおり、不足すれば補正予算で対応します。令和6年度は165件の申請に対し80件の妊娠が確認されており、1か月の出生数に匹敵する大きな成果が出ています。



子育て支援センター事業

問 こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）を子育て支援センターで行う理由は何ですか。

答 国の制度設計が十分示されていない中で設置場所を決めなければならなかったため、公共施設での試行が最適と判断したためです。

代表質問

一般質問

議案審査の結果

委員会の活動報告

令和8年度
予算案の審査

高校生との交流事業

文教厚生分科会

学校給食食材購入事業

問 物価高騰への対応はどのようなのですか。

答 給食費の保護者負担については、令和8年度も引き続き国の交付金を活用して軽減しますが、その後については、国の動向や景気状況を踏まえて検討していきます。



生活困窮者自立支援事業

問 「ひきこもり支援推進事業」では、どのような支援を行いますか。

答 2名のアウトリーチ相談員を配置するほか、相談支援、居場所づくり、運営協議会による他部署との連携、家族会議の開催や研修会、サポーターの派遣などの業務を社会福祉協議会に委託します。

乙川東小学校改築等事業

問 乙川東小学校改築工事のワークシヨップでは、地域とどのような合意形成を図っていますか。

答 これまでは、施設の在り方やレイアウトについて協議を重ね、同一施設内に、地域専用、地域・学校共有、学校専用のゾーンを設ける設計としました。また、多様なニーズや特別支援学級の増加などの将来推計も考慮しています。



新しい学校のイメージ

公共交通対策事業

問 新たな「おでかけタクシー」は実証実験ということですが、本格運用の判断基準はどのようなのですか。

答 利用状況や事業費などを考慮し、継続が可能と判断した場合に本格運用を開始します。



公園整備・改修事業

問 11ヶ所の公園で整備、改修を行うとのことですが、工事内容はどのようなのですか。

答 今回は、みなと公園の照明灯の設置や雁宿公園のフェンスの工事、潮風の丘陵地のベンチや七本木池公園の滑り台の取替えなどを行います。

建設産業分科会

水道事業

問 水道料金の値上げをどのように考えていますか。

答 半田市は水道料金を40年以上値上げしておらず、収支のバランスが崩れかけているため、事務の効率化や施設の統合などにより費用の削減を進めてきました。今回の料金改定は22.4%の値上げとなりますが、今後10年間で想定した制度設計となっています。



名鉄河和線連続立体交差化事業

問 この事業をどのように進めていきますか。

答 JR武豊線の高架事業は令和12年度に完了する予定であり、その後、引き続き着手できるよう準備を進めています。事業の期間及び区間は検討中です。

JR武豊線連続立体交差化事業

問 エリアビジョンの作成はどのように進めていきますか。また、コンパクトシティに関してはどのように取組んでいますか。

答 エリアビジョンの作成は、まちづくりの専門家の支援を受けながら、大規模地権者、関係事業者との対話を重ね進めていきます。また、コンパクトシティに関しては公共性ということも視野に入れ、民間事業者と連携しながら持続可能な拠点整備に繋がっていきたいと考えています。

高校生との交流事業(HANDA若者議会)

半田農業高校と半田東高校の生徒との交流会を開催しました。
この交流会は、若い世代に市議会を身近なものと感じてもらえるよう実施している事業ですが、議員としても生徒の声を直接聞くことができ、これからの社会を担う若い世代の考え方などを学ぶ良い機会となりました。



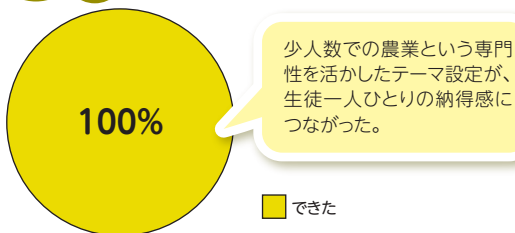
半田農業高校【1月14日(水) 参加者30名】

交流会のテーマ：「農業のチカラを活かすまちづくり」
働く・遊ぶ・プライベートの観点から考える

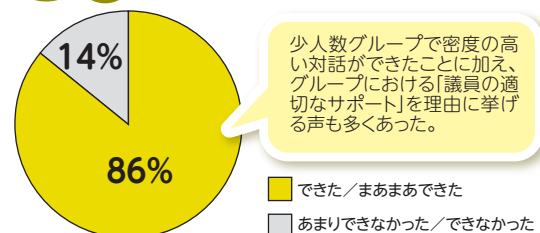


アンケートから

Q1 「自分たちの声でまちを良くする・変化を起こす」経験ができましたか？



Q2 「合意形成」のプロセスを経験することができましたか？



Q3 自由記載(抜粋)

- ・専門的な話を議員が真剣に聞いてくれてうれしかった。
- ・議員という職業が身近に感じられるようになった。
- ・ボランティアや地域行事の情報が、もっと学校に届くようにしてほしい。

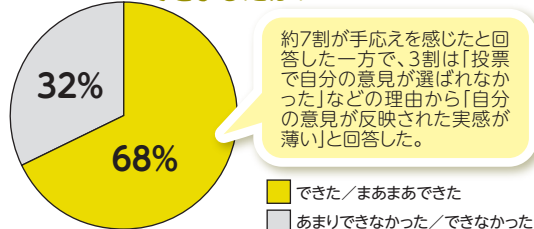
半田東高校【1月16日(金) 参加者179名】

交流会のテーマ：学校は小さな社会
～わたしたちのルールを作ろう～

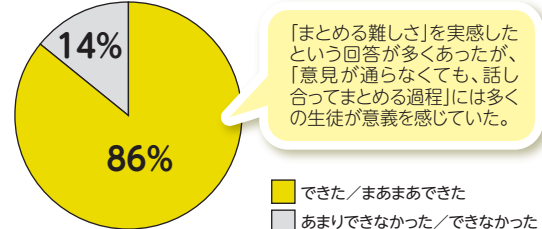


アンケートから

Q1 「自分たちの声で学校(社会)をより良くする・変化を起こす」経験ができましたか？



Q2 「合意形成」のプロセスを経験することができましたか？



Q3 自由記載(抜粋)

- ・討論をする機会が少ないので貴重な体験ができた。
- ・議員が共感してくれたのがうれしかった。
- ・校則が改正されるかわからないが、この機会に考えることができてよかった。

定例会のお知らせ

※会期中の日程はホームページでご確認ください。

■5月臨時会(会期5月18日(月)から19日(火)まで)

議案審査と常任委員会(総務・文教厚生・建設産業・予算・決算)の委員等の選任及び選出を行います。

■6月定例会(会期6月16日(火)から26日(金)まで)

市政への一般質問と補正予算などの議案審査を行います。



議会本会議
の予定へ

本会議は議場で
傍聴することができます。



YouTubeで
Live 配信も
行っています。



本会議映像
(YouTube)

あ と が き

令和8年度もスタートしてから1か月が経ち、春爛漫の過ごしやすい季節になりました。

この一年間、当議会広報誌編集委員会では、議会の情報を市民の皆様に少しでもわかりやすくお届けし、ご愛読いただけるよう知恵を絞り編集してきました。この241号からは、ようやく表紙のカラー化を実現することができましたが、これからも目を引く表紙づくりや誌面の充実に力を注いでまいります。また、誌面について、皆様からのご助言やご提案もお待ちしています。ぜひ事務局までお知らせください。

春の過ごしやすい季節はほんの僅かとなり、またすぐにあの猛暑がやってきます。市民の皆様方におかれましては、どうぞご愛読いただき、健やかに過ごしてください。

最後に、現行の委員による編集は今号が最後となります。はんだ市議会だよりをご愛読いただき、委員一同、心より感謝申し上げます。(副委員長 鈴木)

議会広報誌編集委員会

委員長 有留 麻由
副委員長 鈴木 幸彦
委員 山本 裕介／澤田 勝
麻生 七海／竹内 功治

編集・発行 半田市議会

〒475-8666
半田市東洋町2-1
TEL 0569-84-0694
FAX 0569-24-7185
E-mail: giji@city.handa.lg.jp



半田市議会へ
QRコードはQRデン
ソーウェアの登
録商標です。